

たかさご新聞

高砂大学校同窓会会長

令和五年新年度抱負

――三期一組 小野 隆

皆様こんにちは。昨今はコロナ禍の厳しい環境から明るいましが見え、以前のように楽しい雰囲気の中に戻りつつあります。

そして春爛漫、令和五年度も四月に入り、私たち役員一同二年目の任期に突入しました。

振り返って見ますと昨年度は私を始め事務局長、副会長、理事の皆さんが大幅に代わり、高砂大学校同窓会の伝統ある事業をどのよう

に運営、活動していかばいいの不安の日々でした。

私は同窓会全体を盛り上げるために

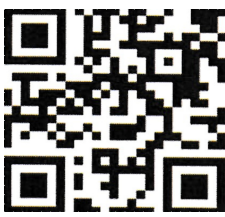


「明るく楽しく、そして笑顔で」をモットーに掲げました。まず果たすべき務めを役員一同、気持ちを同じくして、常にチームワークのいい雰囲気

を高めること、それが基本だと機会あるたびに訴えました。

また、同窓会元会長を始め多くの先輩諸氏、会員の皆様に暖かい励ましとご支援をいただき、更に女性事務職員にも同じ思いで元気に支えていただきました。これらのことによつて昨

発行
高砂大学校同窓会
会長 小野 隆
〒920-0901
金沢市彦三町1-15-5
金沢中央公民館2F
TEL (076) 261-8101
FAX (076) 261-8149
(HP)http://www.takasagoob.net



QRコードで
ホームページへ

く所存です。いずれにいたしましても現状の出来ることを精一杯遂行し同窓会により良い運営を目指し、全員で達成する思いであります。

皆様の皆様のご支援を重ねてお願い申し上げます。

会長 モットー

明るく楽しく
そして笑顔で

協力事業者を訪問して

高砂大学校同窓会理事
――三期三組 西本 幹夫

高砂大学校同窓会に協力して頂いている事業者は八十八力所有ります。今回、三年ぶりに協力継続の確認のために、全ての協力事業者を訪問致しました。そして令和五年度の新しい一覧表を作成・発行することに致しました。

訪問先はホテル・旅館関係、旅行会社、飲食店、商店街、理美容店など七部門に分けて、部門別に役員全体で分担することにししました。一部門に役員二、四名で当たり、実際の訪問前に訪問先での作業手順を確認しました。訪問は二月初めから行いましたが、雪の降る中のスタートとなりました。ホテル関係では再三の訪問でも話がまとまらず、その後当方からの連絡でようやく書類が送られてきた

会員証提示で お得！

協力事業者リスト一新

事業者を訪問、協力内容を刷新

これは先方の担当者が替わったことや責任者への連絡が滞ったことなどが原因でした。

身が訪

問した

七カ所

は従来

通りに

継続し

て頂く

ことに

なりま

した。

今回

訪問し

たこと

によつ

て、尾

張町商

店街な

ど十カ

所以上

の新規

協力店

学校同窓会のホームページ」などを通して、タイムリーな情報を提供していきたいと思っています。協力店のご利用をこれからもお願い致します。

協力店訪問

高砂大学校同窓会理事
――二期二組 小松 秋美

中央公民館彦三館へ年間約十二万人の人々が通っていますが、その内の九割以上が高砂同窓会の会員及び将来同窓会員になると思われ人達です。

同窓会としては、この活動を応援するため、生活の中で利用する店舗の皆様にご協力を頂いています。

この度、協力内容を確認するために協力店を訪問する事になりましたがコロナの影響もあり三年振りの訪問となりました。

これまでの協力に感謝し引き続き協力店としてのサービス内容等を確認させて頂きました。

また、当会員が協力させて頂く際、令和五年度は緑色の会員証を提示することになったのでこの確認をして頂だけ様お願いをしました。

今回、私が訪問した協力店の一つに（株）俵屋さんがありました。昔からのあめ屋で創業が天保元年の江



戸時代より連綿百八十年余の伝統を誇る老舗です。子供の頃に舐めていた優しい甘さのじろ餡。創業時から守り続けられている手仕事を維持し、原料にこだわりの続け百万石の城下町金沢で一つ一つ丁寧に愛情をかけて作られています。

浅野川に架かる小橋を渡りしばらく歩いたらあめの俵屋さんの白いのれんが掛かる本店、これからも末永く続いていく欲しいものです。

協力事業店の協力依頼に廻って

高砂大学校同窓会理事
――二期二組 進地 邦子

令和五年度の協力事業店の継続及び提供内容を再確認する事になり、上野理事、林理事と三人で、ホテル、旅館関係を担当しました。

三年余り続いたコロナの自粛がやっと緩和され、経済回復の兆しが見え始めましたが、休業、廃業に追い込まれている事業所等が報道されています。

私達の担当の中でも廃業やホテル内のレストランの変更等が有りました。そんな厳しい状況下での協力店廻りは、果たして継続して協力提供を頂けるのかとても不安でした。

二月初めからアポイントを取りながらも担当者不在で何度も訪問した事業所や、覚書の回答を郵送頂ける約束を受けましたがなかなか返信されない事業所も有り何度もお願い致しました。

訪問した事業所から、快く継続の約束を頂きながらも協力店覚書を頂くまで相当の日数が掛かることもあ

りました。本年度から新規の協力事業店も増えとても嬉しく感謝しています。

協力事業店の協力依頼

高砂大学校同窓会理事
――二期二組 林 典子

令和五年度の契約を交わすため、電話で用件を話しましたが、直ぐにアポイントが取れたのは少なく相手先からの連絡待ちが多かったです。

訪問して高砂大学校同窓会の概要を説明したところ、ホテル側の担当者が代わったため、覚書が料理長、上司と何人もの目を通してから同窓会事務局に届くのに日数がかかる事が多かった。

協力依頼で早く話を聞いてくれたホテル担当者はコロナ前は同窓会会員に多く利用して頂いたという事でした。

会員の皆さんのなかには協力事業店が幾つあるのか、どんな種類があるのか分からない人がいると思うのでクラス会、グループ活動で利用経験などを教え合う事も良いのではないでしょう

高砂OB短歌会へのお誘い

高砂OB短歌会会長
――〇六期 組 有川 明美

『短歌を詠んでみませんか』短歌はいつでも、どこでも、どなたでも三十一音で想いを表現する文芸です。日常生活の見慣れた景色の

それぞれに懐かしさと親しみが感じられたら一首が立ち上がりま

四苦八苦しながら言葉を整えていくのも楽しみなものです。歌を作るとは自分の身体に蓄えられた固有の時間を取り出して言葉をあたえることである。と有名歌人の方々の言葉です。

高砂OB短歌会会員の方々の歌には、ある年齢に達するにつれて日常の小さな発見が貴重であり、そこにおのずから人生の重みが反映されて深まりが滲みだしています。高砂OB短歌会クラブでは、毎月第二水曜日に歌会を開催しています。

歌会での集まりは有名な歌人の短歌を読むだけでなく、自分の考えになかった会員の方々の作品を批評し合うのは歌会の楽しみです。

会員は、毎月歌を一首提出して講師の島田鎮子に助言や添削を頂きながら批評し合います。現在会員は十一名です。

島田講師はよく歌会の集まりは作歌を持続するため、実力をつけるために出席することだと話されています。会員の作品は毎月一回、北國新聞と中日新聞に投稿して毎月記載されております。クロスピア広場にも展示しております。

難しく考えないで日常を個人的な言語感覚と一緒に詠ってみませんか。

実をつけて

いのち輝く柿の木を

小学校の

エントランスに生ける

会員 蘆原 洋子

文庫本

まだまだ読めるが少しずつ

活字ばやけて

霞がおおいぬ

会員 鍋島 千佳子

高砂創作絵画会に

入会して

高砂創作絵画教室副会長
一二期一組 高橋孝一

早いもので私が当会に入会してから、四年が経過しました。高校時代以来絵筆を取る事もなく、描くという事からずっと遠ざかって来ました。絵画自体は好きだったので、時々美術館巡りはしていましたが、最近は、多少画材の扱いにも慣れ、楽しく描いております。

しかし自然の美しさ、感動、空気を表現する事は難しく、自分の思う様に出来ない事が悔しいやら、情けないやらで、気落ちする事ばかりです。それでも季節の花や木々の美しさ、山や川の雄大さ、光輝く様子を见ていると、チャレンジして表現したいという気持ちになり、絵筆を手にしております。

絵の教室は毎月第二第四

水曜日の午後から二時間、二紀会会員の村喜美子先生の御指導で、各自の個性に合わせて基本やポイントを教えて頂いております。

会員は現在三五人程ですが、六十歳代から百歳を越えた方迄、皆自分のペースで和気あいあいとした雰囲気、楽しみ励んでおります。

題材は人物、風景、花等それぞれ自分の描きたい物や、写真など、また先生がお持ちになった人形や花瓶、鉢植を描いたりと色々です。画材は透明水彩絵具、アクリル絵具等自分の好みの物を使っております。完成した作品は、同窓会作

品発表会、公民館フェア、金沢医療センター、むさしクロスア、キンシンギヤラリー等で、展示発表をしております。機会があれば是非多くの方に足を運んで頂きたいと思っております。

コロナ禍以前は教室を飛び出して、スケッチ会で玉泉院丸庭園や吉野キャンプ場に行ったり、年一回の親睦会を兼ねた温泉旅行を楽しんでおりましたが、現在は教室での活動のみで、残念な気持ちです。

今後、状況が変わって再開出来る事を願っております。

高砂悠々健康クラブの活動について

高砂悠々健康クラブ会
一〇五期一組 西村 香代子

時折、「健康クラブってどんな事をしているの」と他の会員の方から聞かれることがあります。

高砂悠々健康クラブは、毎月六回、火曜日午後二時から、土曜日午前八時に民謡舞踊をしています。

会員数は一四七名です。クラブ開始時、先ず唱歌を一曲歌い、ラジオ体操をしてから始めます。

リズムダンスは馴染み深い曲に、講師が振り付け指導をして踊る



健康ダンスです。脳トレをしながら、ストレッチやスクワットを取り入れた曲に合わせて、楽しく運動をしています。皆、年齢を感じさせない動きで元気に踊っています。

講師は石川県リズムダンス協会、会長太田章子先生です。

民謡舞踊は各地の民謡踊りを、扇子や笠などを持って踊っています。扇子の持ち方にも、あれこれと氣を使いながら、習うより慣れの心境で、練習をしています。

講師は瀬尾明美社中・瀬尾明美先生です。

種々の行事にも参加しています。

「石川県健康クラブ交歓大会」（能登から加賀地区三五団体）に参加したときには、他のクラブの方達との交流も「楽しかった」との感想も聞かれました。

「リズムダンスフェスティバル」（赤羽ホール）にも出演しました。年末には、クリスマスパーティーも行っています。

皆さん！身体の不調を抱えながらも「仲間と一緒に」

：いつも元気で楽しい！健康クラブで運動をして健康寿命を延ばしませんか。

健康寿命を延ばしませんか。

作品発表会に

フラダンスで出演して

高砂フラダンスクラブ会
一〇四期三組 高田 和美

令和四年八月二日第四〇回作品発表会が中央公民館三館でありました。

フラダンスは二階視聴覚室であり、私は初めて出演しました。

教室の黒板にハワイのお花の写真を貼り、入口に飾り付けをし、午後一時から三時まで四回に分け一曲目力・クアイ・レファ・アアラ・カ・ネヌア（雨がレファの花に降る）、二曲目イ・アロハ・イアノ・カナイオ（故郷大好きというマウイ島の曲）を踊りました。

見に来られた方々にも髪にお花を付けてもらい、講師の山本先生は司会も教え方も上手で楽しく、年齢、上手下手、男女に

関係なく一緒にフラダンスを踊りました。私は練習の時みたいに楽しく踊れ、良い思い出になりました。

また、フラダンスクラブの人がビデオクラブにも入っていて踊ったり、ビデオを撮ったり活躍され、後日みんなでビデオを観ました。そこで自分の踊り方の欠点

がわかりすぐく勉強になりました。

最も苦手なダンスを始め

て五年目ですが、自分でもよく続いたとびっくりしています。続けられたのは、

周りの皆さんに助けられ、会話や食事会など楽しいこと

がいくつかあります。

繋がって元氣も出てきます。

令和二年四月に十名の会員で発足したクラブ、年々増え今年三月現在二名。

毎週月曜日の午後一時から三時までの二時間。視聴覚室で、三名の講師からワイドやエクセル、パワーポイントを中心に講義を、又スマホの練習も並行してやります。

ズームによるオンラインや、パワーポイントで写真や動画を興味や自己紹介を発表したり、写真の加工やチラシ、ポスターの作成と多岐にわたります。先生は何回聞いても優しく教えてくださいます。

月の四回目の月曜日は、自習勉強会の日で、希望する内容を、部外講師に依頼して講義を受けたり、会員が自分の得意分野を講義してくれたりします。

Tシャツやうちわ、QRコードを入れた名刺作成等を行いました。

会員はアクティブな人が多くパソコンの可能性に挑戦しその魅力に、はまった人達ばかりです。休憩時間も頭を寄せ合って教え合いをしています。その熱心さに、講師も驚くことしきりです。

昨年の作品発表会には悪戦苦闘して完成させた世界に

りませんか。「いつも笑顔でフラダンスばんざい」

中高年よ！

デジタルを抱け！

高砂パソコンクラブ代表
一〇八期三組 安部 みどり

表題の言葉をクラーク博士が言ったとか、言わなかったとか・・・

ともあれ、世はデジタルへと草木もなびく時代。

令和二年四月に十名の会員で発足したクラブ、年々増え今年三月現在二名。

毎週月曜日の午後一時から三時までの二時間。視聴覚室で、三名の講師からワイドやエクセル、パワーポイントを中心に講義を、又スマホの練習も並行してやります。

ズームによるオンラインや、パワーポイントで写真や動画を興味や自己紹介を発表したり、写真の加工やチラシ、ポスターの作成と多岐にわたります。先生は何回聞いても優しく教えてくださいます。

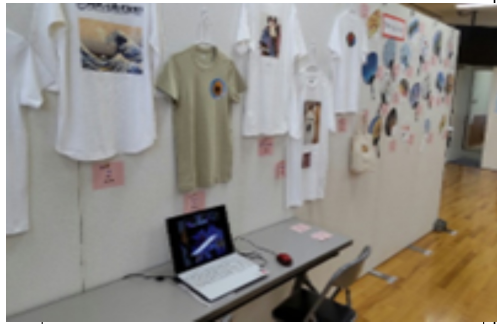
月の四回目の月曜日は、自習勉強会の日で、希望する内容を、部外講師に依頼して講義を受けたり、会員が自分の得意分野を講義してくれたりします。

Tシャツやうちわ、QRコードを入れた名刺作成等を行いました。

会員はアクティブな人が多くパソコンの可能性に挑戦しその魅力に、はまった人達ばかりです。休憩時間も頭を寄せ合って教え合いをしています。その熱心さに、講師も驚くことしきりです。

昨年の作品発表会には悪戦苦闘して完成させた世界に

りませんか。「いつも笑顔でフラダンスばんざい」



一つしかないTシャツやうちわを出品し、できた！という達成感と満足感に満ちていました。

ものを創造するというクリエイティブな作業にとても脳が喜ぶのだそうです。（脳が活性化する）

パソコンをチョット経験したことがある方、私達と一緒に楽しませんか。

パソコンを買い替えたいという方にはアドバイスもいたします。

高砂レザークラフトサークルの紹介

高砂レザークラフトサークル
代表

一二期一組 横山幸子

高砂レザークラフトサークルは毎週金曜日一時から現在五人で活動しています。発足したのは令和三年の春から「展示しましたよ。」

「あのバッグ素敵ですね。」などの声を聴けて作品作りの励みになりました。

現在一人の方が転んで手首を痛めてお休みしています。そんな時でも声を掛けあい参加を促すことで人と人のつながりができ元氣をいただけます。サークルがそんな場所になったら嬉しいです。これからみんなで、一品一品楽しく心を込めて作っていききたいです。



指導者の方のアドバイスを受けながら一枚の革を型紙に添って切り出します。次に針で縫うために革に穴を開けます。そして一針一針縫うことで作品が仕上がります。するとその作品に達成感を感じ満足感や喜びを味わえます。とても楽しい活動です。

しかし、ある時公民館に苦情が寄せられました。穴あけやホックをつける音が大きいようでした。公民館から音出し禁止令が出されました。活動がストップしました。大きな音を出す作業は家で、行うしかありません。どうしても必要な時は音が出ない工夫をしています。なんとか作業を進めています。

昨年初めて第四十回高砂作品発表会に、作品を展示することができました。自分の作品が展示されてとても嬉しく思います。また、小さなバッグやポーチ、キーホルダーなどを販売も行いました。

また同窓会の計らいで、医療センターや東横インホテルでの展示が出来ました。東横インホテルの展示は香林坊バス停の前で大勢の方に見てもらえました。友人から「展示しましたよ。」

「あのバッグ素敵ですね。」などの声を聴けて作品作りの励みになりました。

現在一人の方が転んで手首を痛めてお休みしています。そんな時でも声を掛けあい参加を促すことで人と人のつながりができ元氣をいただけます。サークルがそんな場所になったら嬉しいです。これからみんなで、一品一品楽しく心を込めて作っていききたいです。

現在一人の方が転んで手首を痛めてお休みしています。そんな時でも声を掛けあい参加を促すことで人と人のつながりができ元氣をいただけます。サークルがそんな場所になったら嬉しいです。これからみんなで、一品一品楽しく心を込めて作っていききたいです。

現在一人の方が転んで手首を痛めてお休みしています。そんな時でも声を掛けあい参加を促すことで人と人のつながりができ元氣をいただけます。サークルがそんな場所になったら嬉しいです。これからみんなで、一品一品楽しく心を込めて作っていききたいです。

現在一人の方が転んで手首を痛めてお休みしています。そんな時でも声を掛けあい参加を促すことで人と人のつながりができ元氣をいただけます。サークルがそんな場所になったら嬉しいです。これからみんなで、一品一品楽しく心を込めて作っていききたいです。